

市民の意見

発行：市民の意見30の会・東京

NO.143

2014/4/1

【毎偶数月1日発行】



発行者の住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-29-12-305 TEL:03-3423-0185 FAX:03-3423-0266

共同代表：高橋武智 本野義雄 吉川勇一 郵便振替：00120-9-359506

eメール：iken30@mwb.biglobe.ne.jp ホームページ：http://www1.jca.apc.org/iken30

*隔月刊/購読料・送料とも年2500円、一部400円、協力会費年5000円、敬老・障がい者会費年2000円、グリーン会費年1000円



昭和二十六年 五十嵐弘

五十嵐 弘「自画像」(無言館所蔵)

(作者の経歴は35ページ)

出征した弘が南方戦線への移動中に一時帰国したとき「これはぼくの宝物だよ」と置いていった一冊のノートがある。それは妻・栄子が戦地の夫にあてた百通をこえるハガキを、弘が自分の返事といっしょに丹念に貼り付けたノートだった。「何だか恥ずかしい」栄子はほ、えみながらそのノートをそっと胸に抱いた。

しかし、昭和二十年、夫の安否を気遣う心労で肺炎にたおれ「弘さんも戦死したようね」とつぶやきながら二十六歳の生をとじる。

たった一人の遺児もまもなく病没し、三つの生命はあつけないこの世から消えた。

窪島誠一郎「無言館の詩 戦没学生「祈りの絵」第三集(講談社)より

市民の意見 143号 目次

●巻頭詩 「一杯のトクク」 金 知栄 2

■特集1 市民意見広告運動 齋藤貴男 4

戦争をする国にしないために 北原博子 9

意見広告運動事務局からの最後の訴え

■特集2 9条実現のために 社会を取り込む軍事体制を討て

新「防衛大綱」を批判する 国富建治 10

非暴力と反軍の九条(4) 古沢宣慶 12

危険な悪法・共謀罪 中北龍太郎 14

NHK乗っ取りを企む「安倍一族」 山口正則 16

■特集3 「3・11」から3年の「今」 吉岡 忍 18

東日本大震災から3年、今を考える 天野恵一 21

3回目の「3・11」天皇儀礼 長沢栄治 24

●世界を見る エジプト民主革命から軍の台頭へ 小川正治 26

●運動の現場から 「エネルギー基本計画(案)」にNOを！ 塩川喜信 27

伊達判決55周年によせて 高橋武智 28

●文化 模索舎・五味正彦さんを偲んで 鈴木一誌 29

連載エッセイ⑩「予想された未来」 本野義雄 30

映画の紹介 「ワレサ 連帯の男」 吉田和雄 31

●情報 事務局だより まつだたえこ 32

読者のおたより 33

まんが ふしぎの国のありか⑭ 34

会計報告 35

編集後記 36

◆題字 安西賢誠 ◆カット 村雲 司 37